



Logicool[®] Wireless Keyboard K340

取扱説明書



型番: K340

保証規定

お客様へ、本製品を使用される前に必ずお読み下さい

このたびは、弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用になる前に下記事項に関してよくお読みください。

1. 保証及び責任

- 1.1 弊社は本製品に付属の保証書をご提示頂いたお客様に対し、次の通り弊社製品を保証させて 頂きます。なお、この保証を受ける権利は他に譲ることはできません。
 - この文書と共に提供されているハードウェア製品の保証期間に関しては、その製品と一緒に 同梱されていた保証書に明記されています。
 - お客様のご購入日より、その期間、通常の使用許諾のもとにおいて、材質又は製造上の重大な 欠陥がなく、実質的に付属の製品マニュアルに基づいて動作すること。
- 1.2 弊社は保証書をご提示頂いたお客様に対し、前項の保証期間内において正常な使用状況で前項 の弊社製品が故障した場合には、無償交換もしくは支払額の返金を致します。
 - 交換したハードウェアは、残存保証期間或いは交換品のお渡し日より 30 日間のいずれか 長い期間、再度保証されるものとします。
- 1.3次の場合には保証期間内でも保証は無効となります。
 - (a) 保証書またはレシート、領収書等のご提示が無い場合。
 - (b) 保証書またはレシート、領収書等に、ご購入年月日・購入店名の記入捺印、またはそれに代わる 保証開始時期を証明するものがない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (c)使用上の誤り、または弊社以外での改造、修理による故障や損傷。
 - (d)火災またはその他の天災による故障、損傷及び落下等の衝撃による故障損傷。
 - (e) 本製品のハードウェアを分解した場合。

- 1.4 弊社の保証は日本国内においてのみ有効なものとします。
- 1.5 弊社ハードウェア製品の故障又は使用上に生じた誤作動、使用不能等によりお客様に生じた 損害は、あらゆる直接損害間接損害を問わず(事前に弊社が損害発生の可能性につき告知され ていた場合を含め)、弊社に一切の賠償責任はないものとします。
- 1.6 弊社は、本書面において明記する場合を除いて、提供するハードウェア、付属の製品マニュアル 及び印刷物に関して、特定の目的のための商品性又は適合性に関する黙示の保証及び第三者の 権利の遵守に関する黙示の保証、その他いかなる明示又は黙示の保証をなすものではありません。 また、弊社及び弊社製品の販売者、代理店及びその従業員は、幣社の保証及び責任につきいか なる修正、拡張をなす権限も与えられておりません。
- 2. その他
- 2.1 本使用許諾書に関して生じた紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所とし、条項の解釈は日本法に準拠してなされるものとします。この装置は、米国FCC規約のCLASSBに適合し、認定を受けている製品です。しかし、この装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。このマニュアルの記述を参考にして正しい取り扱いをして下さい。

以 上 株式会社 ロジクール

製品を安全にご使用いただくために

製品を安全にご使用いただくため、記号の意味および各内容をよくご理解ください。

	⚠危険	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負うおそれが差し迫った 危険性の高い内容を示します。
	<u> </u>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性がある 内容を示します。
	<u> </u>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負ったり物的損害を受ける おそれがある内容を示します。

⚠ 危険

【製品に異常が見られた場合

製品から煙が出ている、異臭がする、発熱している等、製品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止し、パソコンから本製品 (ケーブルやレシーバーなど)を外し、ロジクールのカスタマーリレーションセンターに連絡してください。 そのままの状態でご使用を続けられると感電、火災、けがなどの事故につながる恐れがあります。

【火中への投入や加熱の禁止】

本製品の火中への投入、ストーブやヒーターなどの熱源のそばでの使用や保管は絶対に避けてください。火災やけが、故障の原因となります。

【電池の取り扱いに関する注意】

間違ったタイプの電池を使用すると破裂し怪我をするおそれがあります。

本製品にはマニュアルに指定されているタイプの乾電池を使用してください。電池の装着方法は本取扱説明書に従ってください。 電池の分解、火中への投入、54C以上の高温の場所や湿気の多い場所や水中への放置、電源ケースへの誤った取り付け、 指輪、ブレスレットや鍵など通電性のある物質への接触を絶対にしないでください。電池の液漏れや破裂が発生し、けがをする恐れが あります。使用済みの雷池、破損した雷池や漏れした雷池は、雷池の製造元の取扱説明書および雷池の廃棄に関する地方条例に 従って速やかに廃棄してください。電池に液漏れや変色、変形が見られたときは、電池の使用または充電(リチウムイオンバッテリーの場合) をしないでください。電池の種類を混ぜないでください。アルカリ電池を使用の場合は充電しないでください。 充電式電池の場合は長期間の放電や放置を避けてください。電池寿命は使用環境・状況により異なります。 電池を交換するときは、使用済みの電池はすべて取り外してください。古い電池と新しい電池、または種類の異なる電池を混在して 使うと液漏れや破裂の原因になります。機器を長時間使用しない場合は、電池をデバイスから取り出して、お子様の手の届かない 涼しい乾燥した室温で保管してください。

【誤飲の注意】

本製品は小さなお子様が飲み込むことにより窒息の危険がある小さなパーツを含みます。お子様がお手を触れない ようにご注意ください。

【航空機内・病院でのワイヤレス製品使用について】

航空機内での無線機器の使用は、計器に悪影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内でのマウスの使用は避け、機内に 持ち込むときは電源をお切りください。病院など、電波機器の使用が禁止されている場所で本製品を使用しないでください。 本製品の発する雷波により、医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。

【分解や改造の禁止】

本製品の分解、改造、ご自分での修理は絶対に避けてください。火災や感電、けが、故障の原因となります。また、製品に対する保証が適用外となります。

【液体混入の禁止】

本製品に雨や水、ジュースなどの液体をこぼさないでください。また、汗ばんだ手や濡れた手で触らないでください。火災や感電、故障の原因になります。

⚠ 注意

【快適に使用していただくために】

コンピュータのマウスやトラックボール、キーボードを長時間にわたって操作し続けると、手首や腕、首、背中などに負担がかかり、 場合によっては深刻な障害を受けることがあります。

ウェブサイト www.logicool.co.jp/comfort の中の「快適な作業のためのガイドライン」をぜひお読みになって、正しく快適にお使いください。 もし、手や腕、肩、首、背中などに痛みやしびれ、だるさなどを感じるようになった場合は、早めに専門の医師などに相談することをお勧めします。

【衝撃からの保護】

本製品に、物を当てたり、落としたり、踏むなどの衝撃を加えないでください。故障の原因となります。

【保管について】

本製品を次のような場所に置かないでください。火災や感雷、故障、けがの原因になります。

- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 展展器具の近くなど高温になる場所
- 湿気やほごりの多い場所 幼児やペットの手の届く場所
- ・平らでない、振動するなど不安定な場所

【お手入れについて】

本製品の汚れがひどいときには、乾いた柔らかい布で拭いてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性の高い薬品ではふかないでください。製品をいためたり、変色させる恐れがあります。

Thank you! Merci! Obrigado! ¡Gracias!

ロジクール ワイヤレス キーボード K340 をお買い上げいただきありがとうございます。 このクイックスタートガイドではキーボードの使用方法を簡単にご説明いたします。 読み終わった後は、大切に保管してください。

ロジクール製品のさらなる情報は、弊社ホームページをご覧ください。 http://www.logicool.co.jp

ご意見をお聞かせ下さい

ロジクール製品についてのアンケートにご協力ください。 今後の製品開発のため活用させていただきます。 http://www.logicool.co.jp/ithink

パッケージ内容





キーボード本体 (単三形乾電池 ×2 装着済み)

Unifying(ユニファイング)



レシーバー用延長ケーブル



取扱説明書 (本書)



保証書

パソコンとの接続

- 1. パソコンの電源を入れてください。
- 2. Unifying レシーバーをパソコンのUSBポートに接続してください。
- 3. キーボード背面の電池ケースから電池絶縁テープを引っ張り、取り外してください。
- 4. キーボードのON/OFFスイッチをONにしてください。
- 5. キーボードのWindowsキーを押し、接続が完了したことを確認してください。 接続が完了していれば、スタートメニューが画面上で確認できます。 もう一度Windowsキーを押すことで、スタートメニューを閉じることができます。

これで接続は完了です。

本製品は、ソフトウェアのインストールを行わなくてもキーボードの 基本的な操作を行うことが可能です。

キーボードの機能拡張設定、Fキーの割り当てを行う場合は、弊社ホームページwww.logicool.co.jpよりSetPoint™ソフトウェアをダウンローしてインストールを行ってください。インストールは画面に表示される指示に行ってください。









8

K340の各部説明



機能拡張Fキーの説明

クイックスタート Fキー

アプリケーションやユーティリティを簡単に起動できます。

- FN + F1 🕝 標準のインターネットブラウザの起動
- + **F2** ☑ 標準のEメールアプリケーションの起動
- 検索エンジンでの検索結果の表示
- + F4 Ⅲ 電卓アプリケーションを起動

メディアコントロール Fキー

メディアアプリケーションの操作を行えます。

- + **F5 』** メディアアプリケーションの起動
- + F6 M 前のトラック
- + **F7** ▶II 再牛/一時停止
- + F8 **▶** 次のトラック

ボリュームコントロールキー

オーディオの調整を行えます。

- + F9 🖋 ミュート
- + F10 ■) ボリューム ダウン
- FN + **F11 ■))** ボリューム アップ

パソコンをスリープモードにします。

- FN + F12 👷 スリープモード
- *キーボードの全ての機能をご利用していただくために、またカスタマイズを行うためには、弊社ホームページwww.logicool.co.jpより

スリープモード

SetPoint™ソフトウェアの活用方法

SetPoint™のインストール

マウスのボタン割り当てなどの設定を行う場合は、SetPoint™ソフトウェアのインストールを行ってください。

SetPoint[™]ソフトウェアは、弊社ホームページ(www.logicool.co.jp) よりダウンロードしてください。付属のCD-ROM がある場合はそちらからインストールが可能です。

SetPoint™の起動

デスクトップ上の「ロジクールのマウスとキーボードの設定」ショートカット ♪ または タスクバー上のSetPoint™のアイコンをダブルクリックしてSetPoint™ を起動して ください。

キーボード設定ウィンドウ



11 I

ウィンドウ右上の「マイ キーボード」タブが選択されていることを確認してください。 左端のタブの中から設定したい項目を選択してください。

- 1. II Fキー(ファンクションキー)の設定が行えます。
 - [1.キーボードを選択]でWireless Keyboard K340が選択されていることを確認してください。
 - 「2. ファンクションキーを選択」で設定を変更したいアイコンを選択してください。 「3. タスクを選択」で割り当てたい機能を選択してください。
- 2. 電池残量が確認できます。
- 3. 無効キーの設定を行います。よく間違えて押してしまうキーや決して使用しないキーを、あらかじめ無効にすることができます。無効にするには、「キーボードを選択」でWireless Keyboard K340が選択されていることを確認し、無効にしたいキーにチェックを入れます。
- 4. Unifyingソフトウェアを起動します。

キーストロークの設定について

単独のキー入力をするか、Ctrl, Alt などと組み合わせたキーを割り当てることができます。

- * キーストロークの割り当てはマウス左ボタンのクリック、右ボタンのクリックに割り当てることはできません。
- *一部キーは割り当てることができません。

キーストローク:

- ※ロジクールマウス製品をお持ちの方は「マイマウス」タブを選択することで、同じソフトウェア上でマウスの各種設定が可能です。
- ※SetPoint™のバージョンアップデートにより予告なくSetPoint™の仕様が変更になることがあります。 予めご了承ください。

12

電源マネージメント

最大3年の電池寿命を実現*

本キーボードは、電池寿命を最大限に引き伸ばすために、数分間使用しない場合、自動的にスリープモードに入るように設計されていますが、再度使用を始めると、一瞬で駆動を開始します。操作における遅延を感じることがありませんので、ストレスない使用感を実感していただけます。



キーボード 電池 (バッテリー)残量の確認

キーボードの電源をOFF にし、再度電源をON にします。ステータスインジケーターが緑に約 10 秒間点灯した場合には電池残量は充分です。

インジケーターが赤く点滅した場合には電池残量が10%以下のサインなので電池交換をしていただくことをおすすめします。





*電池寿命は使用頻度、使い方に大きく影響されます。長時間にわたる連続使用等、極度な使用環境では電池寿命は仕様上の寿命より短くなる場合があります。

トラブルシューティング

キーボードが動作しない場合。

- キーボードの電源を確認してください。 キーボード側面にON/OFFスイッチがあります。 スイッチがONになっていることを確認してください。 ONになるとステータスインジケーターが緑に点灯します。
- 電池を確認してください。
 電池が正しく挿入されているかを確認の上、
 電池残量も確認してください。
 電池を交換する場合は単三形乾電池(2本)を使用してください。
- ロジクールUnifyingソフトウェアを使用して、 キーボードとUnifyingレシーバーの再接続を 試してください。(詳しくはP15をご覧下さい。) Unifyingレシーバーを別のUSBポートに 挿しなおしてください。キーボードとレシーバーの 間に金属製の障害物がある場合は、それを取り 除いてください。
- キーボードとUnifyingレシーバーの距離を確認 してください。付属の延長ケーブルを使用し、 キーボードをUnifyingレシーバーにより近づけ 角度を調整してください。
- パソコンを再起動してください。













上記の全ての項目を試しても状況が改善されない場合は、株式会社ロジクールのカスタマーリレーションセンターまでご連絡ください。www.logicool.co.jp/contact

本取扱説明書の製品サポートセクション(P19)にもカスタマーリレーションセンターへの詳細連絡方法が記載されておりますので、そちらを参照ください。

13

14

Unifyingレシーバー

マウスもキーボードも 🔀 でつながる

本製品に同梱されているレシーバーは、ロジクール独自のUnifyingレシーバーです。
の付いたマウス、キーボードなら、一つのUnifyingレシーバーで、複数接続が可能です。
USBポートを犠牲にすることなく、Unifyingソフトウェアを利用して簡単にデバイスの追加か可能です。Unifyingソフトウェアは、ウェブページよりマウスソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。www.logicool.co.jp/download





Unifying ソフトウェアの起動方法

マウスソフトウェアをインストールすると、自動的にUnifying ソフトウェアもインストールされます。

Windows の場合

スタート > すべてのプログラム > Logicool > Unifying > ロジクール Unifying ソフトウェア

Mac OS の場合

移動 > ユーティリティ > ロジクール Unifying ソフトウェア

Unifying レシーバーに関するより詳細な情報は弊社ホームページをご覧下さい。www.logicool.co.jp

Unifyingレシーバーに関するFAQ

- Q. Unifyingレシーバーには最大何台までのデバイスの接続が可能ですか?
- A. 最大6台まで可能です。
- Q. 7台目を接続しようとするとどうなりますか?
- A. Unifyingソフトウェアの画面に、デバイスを1台切り離すよう注意のメッセージが表示されます。
- Q. Unifyingレシーバーに1台のデバイスが接続されている時と、複数台数接続されている時とでは、各デバイスのワイヤレス接続のバフォーマンスには違いはありますか?
- A. いいえ。1台でも、6台でも常にワイヤレス通信のパフォーマンスは一定ですので、マウスの反応が遅くなったりすることはありません。
- Q. パソコンに複数のUnifyingレシーバーを接続し、複数のデバイスからコントロールすることは可能ですか?
- A. 可能です。Unifyingレシーバー1台に対し、1台のデバイスを接続する際(同梱のUnifyingレシーバーとデバイス の組み合わせ)は、設定は何もいりません。Unifyingレシーバーをパソコンに接続し、デバイスの電源を入れるだけです。 各Unifyingレシーバーにさらにデバイスを追加設定する際は、設定を行いたいしいifyingレンーバーにけがパソコンに接続された状態で行ってください。Unifyingソフトウェアは、パソコンに認識されている1台のUnifyingレシーバーにしか設定を行えません。各設定か完了すれば、パソコンに複数のレシーバーを接続して使用するのは問題ありません。
- Q. 1台のデバイスに、同時に複数のUnifyingレシーバーを接続させることは可能ですか?
- A. できません。Unifyingレシーバーは同時に最大6台までの接続は可能ですが、デバイスは常に1台のUnifyingレシーバーとしか接続できません。
- Q. ロジクール以外のメーカーの2.4GHzワイヤレステクノロジー採用のマウスやキーボードも、Unifying レシーバーで接続可能ですか?
- A. できません。ロジクールの採用している2.4GHzワイヤレステクノロジーは、独自の技術を採用し、従来の2.4GHz ワイヤレステクノロジーよりも接続の安定性、データ通信速度において優れています。他メーカーが採用する従来の 2.4GHzワイヤレステクノロジーとは互換性がありません。
- Q. かつてより販売されているロジクールのワイヤレスマウス、キーボードをUnifyingレシーバーで接続することは可能ですか?
- A. できません。従来から販売しているロジクール製ワイヤレス機器には、27MHz、2.4GHz、Bluetooth®の3種類のワイヤレステクノロジーを使用しているものがあります。Unifyingテクノロジーはこれらとは異なる新しい技術です。製品本体、製品パッケージ、および弊社ウェブサイトでUnifyingマークのがけいていることをご確認のうえ、製品のご購入をお願いします。Unifyingマークの付いた製品は全て一つのUnifyingレシーバーで最大6台まで接続が可能です。

製品サポート

ロジクールのホームページでは、ユーザー登録や製品の最新情報、製品のアップデートファイル、最新のトラブルシューティング等を提供していますので、ぜひご利用ください。http://www.logicool.co.jp

カスタマーリレーションセンター

お買い上げの製品で何らかの不具合が発生したり、修理が必要な場合は、 株式会社ロジクールのカスタマーリレーションセンターまで、電話、メール、ファックス等にて ご連絡ください。その際、前もって次のような情報を確認しておいていただきますと迅速に 対応しやすくなりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

- 製品の保証書
- パソコン本体のメーカー名とモデル名、他に使用している周辺機器など
- Windowsのバージョンや、使用しているソフトウェアのバージョン
- 障害内容

株式会社ロジクール カスタマーリレーションセンター 図 Tel:050-3786-2085 Fax:03-3375-6490

※電話受付時間 月曜~金曜 AM9:00~PM7:00 (祝祭日を除く)

※メールサポート http://www.logicool.co.jp/contact

* 外観および仕様は予告なく変更することがあります。 ©2009 Logitech, Logicool, All rights reserved. Logicool, Logicoolのロゴ、およびLogicool 製品は、Logitech International S.A. の商標または登録商標です。 Windows, Windows Vistaは米国 Microsoft 社の登録商標です。 そのほか記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

P/N:620-001908.002